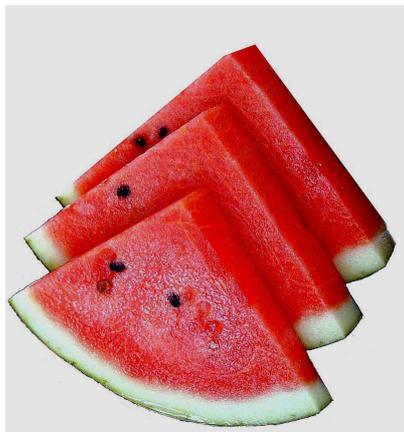


玉揃い良く硬めでシャリ味が強い大玉スイカ

秋田県農試職務育成品種

あきた夏丸

(農林水産省品種登録第15135号)



200粒詰

特長

- 1) 生育：茎葉の生育が旺盛で草勢は強い。葉が大きく節間はやや詰まる。花粉の出がよく着果は安定している。
- 2) 熟期：糖度の上昇や果肉の発色は早い、旨味が完成するのは露地普通栽培では開花後42～45日(積算気温で950℃)以上で「縞無双H」よりやや遅い。二次肥大で空洞が生じにくく、収穫期の幅が長く在圃性は高い。果面の縞模様に沿って生じるへこみが完熟果収穫の目安となる。
- 3) 果実外観：果重は7～8kgと比較的大玉で、果形は正円形～腰高である。外皮は濃緑色、縞は太く鮮明である。
- 4) 果肉：果肉の発色は鮮明な濃朱赤色、皮部との境目がはっきりとしており、カット販売に適している。糖度は11～13度と高く、果肉質は「縞無双H」と同様にめで歯ごたえがある。シャリ味が強いので食感が良い。
- 5) 日持ち性：硬めの肉質であることから、日持ちが良い。(シャリ感が3週間程度持続)

栽培のポイント

- 1) 整枝栽培、トンネル移動式栽培、露地普通栽培のいずれにも適する。ただ、普通栽培では品質の揃った果実を生産するために、つるの数、着果数を制限する仕立て方法が望ましい。
- 2) 草勢が強めであるため、台木は「ドンK」等の草勢の弱い品種を用いる。
- 3) 草勢を抑えるために、基肥施肥量は慣行品種「必勝」の3～5割減位が適当である。着果後は、つるの伸びが止まるので追肥は慣行と同等とする。
- 4) ビニールトンネルを使用する場合、換気を十分おこない、厚く切れ込みの多い葉を作るよう心がける。
- 5) 着果節位は18～20節以上の3番花を基本とする。
- 6) 収穫適期の幅が広いので、早どりを避け、十分な熟度を確保してから収穫する。

畑10aあたりチツン成分

	基肥	追肥
整枝栽培	1.0～3.0kg	
移動式栽培	1.5～2.5kg	3.0～4.0kg
普通栽培	3.0～4.0kg	3.0～4.0kg

栽培暦

作型	2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月		
	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下		
整枝栽培	○				◎					交											
トンネル移動式		○				◎				交											
普通栽培	4月植え																				
	5月植え																				

○は種 ◎定植 交交配 ■収穫

販売：公益社団法人秋田県農業公社 農業振興部 種苗センター (TEL 0185-45-2322)

品種・栽培に関するお問い合わせ先：秋田県農業試験場 (TEL 代表 018-881-3330)

秋田県オリジナル品種『あきた夏丸』の第二弾 黒緑色の外皮で注目度抜群！

秋農試 38号

秋田県農試職務育成品種 スイカ

(農林水産省品種登録 第 22168 号)

200粒詰



特長

- 果皮は濃黒緑色で、これまでのスイカにはない外観です
- 糖度が高く、果肉は硬めで歯ごたえとシャリ感があって、食味が良好です
- 果肉の色は鮮やかな桃色で、カット販売に適します
- 肉質が硬めで日持ち性に優れていて、シャリ感は室温でも2週間ほど持続します
- 2L中心に果実の揃いが良好です

栽培のポイント

栽培特性は「あきた夏丸」と同様で、施肥量や成熟日数も同じです

栽培暦

作型	2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			
	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	
整枝栽培	○					⊙						交									■	
トンネル移動式		○				⊙						交									■	
普通栽培	4月植え		○				⊙						交									■
	5月植え					○				⊙						交						■

○は種 ⊙定植 交交配 ■収穫

販売：公益社団法人秋田県農業公社 農業振興部 種苗センター (TEL 0185-45-2322)

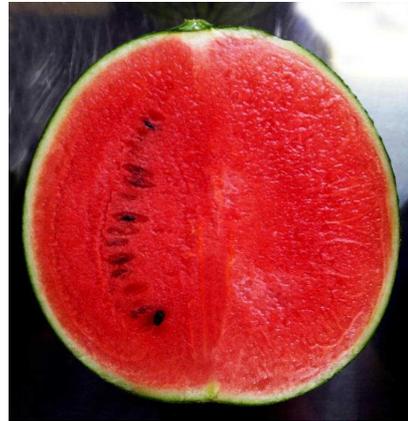
品種・栽培に関するお問い合わせ先：秋田県農業試験場 (TEL 代表 018-881-3330)

最も大玉に近い食味の小玉スイカ

秋田県農試職務育成品種 あきた夏丸チツチェ

農林水産省品種登録 第24833号)

100粒詰



(育成経過)

小玉種と大玉種を交配して選抜した小玉サイズのF1新品種です。

(特長)

1. これまでの小玉のイメージを変える肉質です。硬めで大玉に近く、シャリ感が強く美味しいです。日持ち性が抜群で、可食期が長いです（室温で2週間程度）。
2. 果肉色が濃赤で糖度が12～13度と高いです。
3. 平均果重が3kg前後で小玉スイカとしては肥大します。果形が球形に近く、濃緑果皮に太い縞が美しく入ります。
4. 裂果しにくく、果面はなめらかで、果面にヒビが入りません。
5. 熟期は、ハウス早熟栽培で開花後38日程度、露地普通栽培では32日程度です。
6. 草勢が強く、大葉で、つるが太く節間は短めです。着果は安定しています。

(栽培のポイント)

1. 必ずユウガオ（かんぴょう）に接ぎ木して栽培します。草勢が強いため、台木品種は弱勢台木が適しています。
2. 草勢が強めのため、施肥量は従来品種より少なめとします（3～5割減）。
3. 株間70cm、6本仕立て4果どりを基本とします。

栽培暦

作型	月	2月		3月			4月			5月			6月			7月			8月	
	旬	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中
ハウス早熟			○		△			◎			交									
トンネル整枝				○		△			◎			交								
トンネル移動式					○		△			◎		∩	交							
露地普通						○		△			◎			交						
育苗後ハウス									○		△			◎						

○ : は種 △ : 接ぎ木 ◎ : 定植 ∩ : トンネル移動 交 : 交配 □ : 収穫

生産販売元 : 公益社団法人秋田県農業公社 農業振興部 種苗センター □0185-45-2322

品種 栽培に関するお問い合わせ先 : 秋田県農業試験場 □018-881-3330

タネが少なく、糖度が高い大玉スイカ

秋田県農試職務育成品種 **あきた夏丸アカオニ**

(農林水産省品種登録 第24832号)

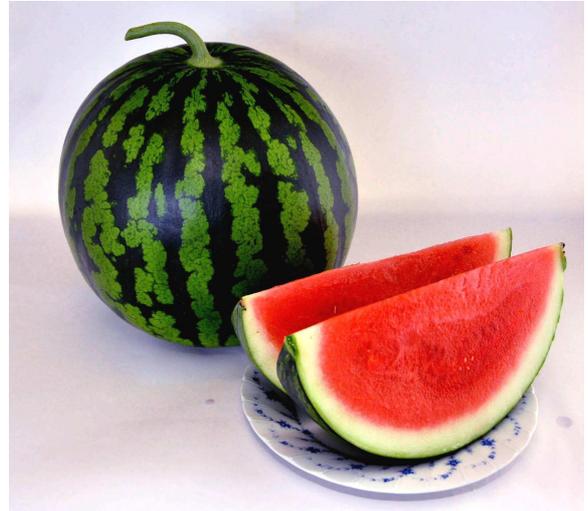
100粒詰

(育成経過)

食味の良い あきた夏丸 の片親を倍数化し、タネが少なく改良した3倍体のF1新品種です。

(特長)

- あきた夏丸 の長所をそのままに、黒い種が子がほとんどなく、そのまま食べられます。
- 通常の種子有リスイカより糖度が1~ 2度高く、極めて甘いです(糖度13~ 15度)。
- 果肉が硬く、シャリ感が強く、日持ちが良いです。3倍体としては、空洞は出にくいです。
- 果形が球形で変形しにくいです。縞が太く濃く、鮮明ではっきりしていて迫力があります。
- 白い「しいな」種子は、他品種と同様に点在しますが、食べられます。



(栽培のポイント)

- あきた夏丸」より施肥量を2~ 3割減じます。
- 栽培方法は、大型トンネル(270cm以上)を用い、整枝栽培かトンネル移動式栽培に限ります(株2~ 3果どり)。
- 低温下でつるが伸びにくいので、定植は5月に入ってから行います。
- つるの勢いが強いので、着果節位までの孫づるは全て除去します。
- 交配には、必ず他品種(2倍体)の花粉を用い、人工交配を行います(アカオニの花粉は受粉能力がありません)。
- 着果後に、草勢が強く、孫づるが旺盛な場合は、早めに孫づるを除去して草勢管理に努めます。

栽培暦

作型	月	3月		4月			5月			6月			7月			8月	
	旬	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	
大型トンネル 整枝または移動式)		○	△			◎			∩	交							

○ :は種 △ :接ぎ木 ◎ :定植 ∩ :トンネル移動(移動式の場合) 交 :交配 □ :収穫

育苗のポイント

- 過湿厳禁です、地温は30~ 32℃を確保して一斉に早く発芽させます(種皮が厚く、発芽の力が弱いので、発芽に時間をかけると腐敗しやすいです)。
- 発芽率は90%程度ありますが、奇形や貧弱な個体があるため、接ぎ木に使える苗は70%程度です。種子を準備する場合は多めに用意してください。

生産販売元 :公益社団法人秋田県農業公社 農業振興部 種苗センター □0185-45-2322

品種 栽培に関するお問い合わせ先 :秋田県農業試験場 □018-881-3330